

令和5年度

全国高等学校定時制通信制体育大会 第33回バスケットボール大会

開催要項



期日 令和5年 8月2日(水)～8月5日(土)

会場 東京体育館

- 主催** (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会
(公財)全国高等学校体育連盟 東京都教育委員会 (公財)日本バスケットボール協会
- 後援** スポーツ庁 厚生労働省 (公財)日本スポーツ協会
全国定時制通信制高等学校長会 全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会
(株)日刊スポーツ新聞社 **NHK** (公財)東京都体育協会 (公財)石澤奨学会
- 主管** 一般社団法人東京都バスケットボール協会
(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部
東京都高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部
- 協賛** (株)モルテン 学校法人三幸学園東京リゾート&スポーツ専門学校



競輪補助事業

<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

1. 期 日 令和5年 8月2日(水)・8月3日(木)・8月4日(金)・8月5日(土)

開会式：8月2日(水) 10時00分 於：東京体育館
閉会式：8月5日(土) 17時頃 於：東京体育館

2. 会 場 東京体育館

3. 競技規定 「2022～競技規則」※「2023～競技規則」が出た場合差替え
競技規定に違反したチームは失格とする場合がある。

4. 競技方法 男女とも、トーナメント戦方式とする。

- 5. 参加資格**
- (1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項13の(1)から(11)の規定を満たしていること。
 - (2) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。
 - (3) 以下の生徒の参加については認めない。
 - ① 聴講生
 - ② 当該校において卒業を目的としない生徒
 - ③ 意図的な留年を繰り返し、競技種目を超えて連続で出場する生徒
(生涯において、同一競技には、3年制課程の場合は3回、4年制課程の場合は4回まで出場可)
 - ④ 通信制課程に所属し、高校生としての教育活動が著しく損なわれている者
 - ⑤ 別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取り扱い」の承諾が得られない者
 - ⑥ 参加費の未払いの者
 - ⑦ その他、各競技専門部が定める「定通大会」参加資格及び規定に反する者。及び不良性行や大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者
 - (4) 都道府県予選は、各都道府県に任せる。ただし所属学校長・当該都道府県高等学校体育連盟会長の承認・推薦を得て選出された選手とする。
 - (5) 当該年度に、JBA登録制度に登録(地区予選を含む)されたチーム・選手であること。
 - (6) 当該年度に、全国高等学校総合体育大会(地区大会を含む)に出場した者は除く。

- 6. チーム構成**
- (1) 同一学校にて課程別に編成できる。また、定時制課程・通信制課程併置校(同一敷地内の高校に限り)での合同チーム・部員4名以下での複数校による合同チームの参加も認められる。
 - (2) 1チームは部長・引率責任者・コーチ・Aコーチ・マネージャー各1名、選手15名以内とする。
(よってベンチには選手以外最大5名しか入れない。)
部長または引率責任者は、当該学校の職員(校長・副校長・教諭・助教諭・講師・非常勤嘱託員等)とする。コーチもしくはAコーチが外部指導者の場合、校長が認め、傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。マネージャーには制限を設けない。
上記の資格違反は発見と同時にそのチームを失格とする。
 - (3) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

- 7. 出場チーム数**
- (1) 各都道府県より出場できるチーム数は男女各1チームとする。
ただし、北海道及び東京都より出場できる男子チーム数は各2チームとする。
 - (2) 開催地枠として、開催地東京都より男女各1チーム出場できる。
 - (3) 前年度優勝都道府県枠として、今大会は〇〇県男子及び〇〇県女子に限り、各1チーム出場できる。

8. 使用球 JBA検定球を使用する。男子／モルテンB7G5000 女子／モルテンB6G5000

- 9. 表彰**
- (1) 男女とも優勝杯として、大会優勝杯・JBA杯・全国高校定通教育振興会杯・文部科学大臣杯・厚生労働大臣杯を授与する。
 - (2) 男女とも、3位まで賞状とメダルを授与する。
 - (3) 優秀選手男女各5名に賞状を授与する。
 - (4) 成績上位チーム以外(原則、ベスト8以下)の各チームから、推薦があった選手男女1名ずつに石澤奨学会理事長賞として賞状・トロフィーを授与する。

10. 申込方法

- (1) 代表校責任者は、所定の申込用紙「ア～エ」を書面で、「オ～ク」を専門部ホームページ (<https://www.t2basket.org>)にて入力・提出すること。
- (2) 各都道府県の責任者(バスケットボール委員長等)は、代表校から申込様式「ア～エ」を受け取り、申込様式「ケ・コ」を加え、必要な書類に押印の上、大会事務局へ提出すること。
- (3) 申込締切日 令和5年6月22日(木) 必着

(4) 申込先

〒101-0031 東京都千代田区東神田 1-12-13 東京都立一橋高等学校内
全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会 事務局長 北島 優

(5) 申込様式 ※詳細は別紙「お知らせ」をご確認ください。

【代表校】ア：参加承諾書

イ：大会参加費の振込用紙の写し

ウ*：合同チーム編成申請書（都道府県の許可が必要）

エ*：「石澤奨学会理事長賞」推薦書類（部長会議時に提出）

※ウ・エは必要のあるチームのみ、全国高等学校体育連盟定時制通信制部ホームページ

(<http://zenkoku-t2.com/intertop.html>) より規約・申請書を確認・ダウンロードすること

オ：選手登録

カ：代表者・引率責任者・コーチ等の登録

キ：宿泊申し込み

ク：プログラム購入申し込み

【都道府県委員】ケ：参加申込書

コ：予選戦績書

サ：予選参加校・加盟登録報告

シ：審判協力のお願ひ

ス*：役員変更届

※スは必要のあるチームのみ

書面提出

HPにて入力・提出

書面提出

HPにて入力・提出

11. 登録変更

- (1) 登録(引率責任者・部長・コーチ・Aコーチ・マネージャー・選手)の変更は、専門部HPにて入力・提出の上、所定の変更届を部長会議時に提出することで行う。
- (2) エントリー数の範囲内で、当該学校長と各都道府県高等学校体育連盟会長の印を以て認める。
- (3) 胸・背番号のみの変更は、試合前に提出するメンバー表で行うこと。

12. 参加費

- (1) 1チーム 金45,000円
- (2) 下記の所定口座宛に学校名(男女別)、代表者氏名、学校電話番号を入力して振込むこと。
※申込締切日以降の返金は受け付けない。

銀行名 : みずほ銀行 新橋中央支店
口座名 : 全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会
口座番号 : 普通 1709946

13. 宿泊

別紙参加者要項参照。宿泊申込を専門部ホームページにて提出のこと。宿舎決定については決定後宿舎から直接連絡がいきます。(宿舎決定後は決定先の宿舎と人数変更や納入金の手続き等調整を直接行うこと。ただし支払いは退宿時完済を原則とする。)

14. 組合せ抽選

抽選は主管側で厳正に行い、結果はHP掲載を以て参加校、各都道府県高体連定通部へ通知する。

15. 代表者会議

【常任委員会】令和4年8月1日(火) 16時00分 於：東京体育館内 第3会議室

【部長会議】令和4年8月1日(火) 17時00分 於：東京体育館内 第1会議室

※選手の登録変更があるチームは、部長会議受付時に必ず各都道府県高体連の承認を事前に済ませた所定の用紙を持参し、提出すること。また代表選手1名を原則として参加のこと。

16. 連絡事項

- (1) ユニフォームは競技規則・ユニフォーム規定を熟読参照。
また胸・背番号は「0、00および1から99」とする。
- (2) プログラムは参加チームに一律3冊を無償配布する。他に希望がある場合には実費負担とし、事前希望の上、部長会議時に受渡しを行う。
- (3) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は、主催者負担とする。その後の処置については責任を負わない。